

日時	タイトル名	場所・座席	料金	チケット 発売場所	未就 学児
5/14 (日)	開演 16:00 (開場 15:00) ならピ! Nara Piano Friends # 5 ~ピアノを愛する人、ピアノに憧れる人、 ピアノと共に生きる人が集まるピアノの祭典~	大ホール 全席指定	一般 (中学生以上) 5,500 円 小学生 2,500 円	発売中 ホ□e+▽	×
出演：<ゲストアーティスト>岡本 真夜 (mayo) (ピアノ・ヴォーカル)、西村 由紀江 (ピアノ)、萩原 麻未 (ピアノ)、若林 顕 (ピアノ)、鈴木 理恵子 (ヴァイオリン) ほか <オーケストラ>ならピ!オーケストラ <合唱>奈良県立桜井高等学校音楽部 <司会>西 靖 (MBS アナウンサー・予定)、豊崎 由里絵 (MBS アナウンサー・予定)					
5/19 (金)	開演 19:00 (開場 18:30) 金曜トークサロン Vol.31 ~会いたい・知りたい・つながりたい~ 『桂離宮そして京都迎賓館』 ~歴史的な大仕事を仕切ったリーダーのプロ根性~	レセプションホール 全席自由	1,000 円 (コーヒーか紅茶付き)	発売中 ホ	×
ゲスト：水本 豊弘 さん (元大林組桂離宮工事事務所所長「京都迎賓館を見守る会」会長) 聞き手：松本 真理子 (マリンバ奏者・大和郡山市音楽芸術協会会長・DMG MORI やまと郡山城ホールアドバイザー)					
5/20 (土)	開演 14:00 (開場 13:30) 奈良フィルサロンコンサート vol.147 音楽の土曜日 ピアノトリオの愉しみ ~若葉薫る季節に世界の名曲を~	レセプションホール 全席自由	2,000 円 (ワンドリンク付)	発売中 ホ	×
出演：澤田 知栄子 (ヴァイオリン)、伊原 直子 (チェロ)、川田 理絵 (ピアノ) 曲名：ピアノ三重奏曲第 1 番/メンデルスゾーン、愛の挨拶/エルガー、花のワルツ/チャイコフスキー ほか					
5/27 (土)	開演 11:00 (開場 10:30) 京フィル×タニケン オーケストラをプレゼント♪	大ホール 全席指定	おとな 2,000 円 子ども (2歳~小学生) 1,000 円 ※2歳未満は、保護者のひざ 上での鑑賞無料。 ※メイト会員割引あり(おとな 1,700 円・子ども 800 円、 1会員 4 枚まで)	発売中 ホ□e+	○
出演：京都フィルハーモニー室内合奏団、谷本 賢一郎 (Eテレ『フックブックロー』(けっさく君役で出演中!)、 にしむらかおり (お話・歌) 曲名：なまえ、青空しんこきゅう、乗り物メドレー ほか					

※チケット欄の記号=発売場所 〔ホ〕:やまと郡山城ホール窓口 〔▽〕:チケットぴあ 〔□〕:ローソンチケット 〔e+〕:イープラス



市長てくてく城下町 146

画僧 古磧の展覧会

大和郡長 上田 清

今年はお城まつりが始まっても桜がなかなか咲かずやきもきしましたが、待たせた分を取り戻すかのように一気に開いた花が、4月中ごろまで私たちを楽しませてくれました。

ある花見の場で思いついた句です。

かけっこの 子らについてく 花ふぶき

ところで平成27年11月、このコーナーで「忘れられた江戸時代の人」と題して郡山にゆかりのある僧侶古磧のことを紹介しましたが、その没後三百年を記念する特別展が、この5月20日から「大和文華館」(奈良市学園南1-11-6)で開催されることになりました(7月2日まで)。

和州郡山で生まれたという記録もある古磧(1653~1717)は、狩野派の流れをくみ、雪舟の影響を受けたといわれる画僧で、巨大な『涅槃図』や、大仏殿復興のようすを描いた絵巻物

『大仏殿虹梁古曳図』などが有名ですが、今回の特別展のチラシには、ほのぼのとしたほほえみを浮かべる『大黒天図』が紹介されていて、和尚が急に身近な存在になったような気がしています。

特別展では、古磧和尚が残したユーモラスな絵も多く展示されているそうで、楽しみです。

一方、郡山市内からは

『植槻道場絵巻』(植槻神社)

『弁才天図』(永慶寺)、『涅槃図』(光伝寺)

『八幡神像』(葉園八幡神社)

『大黒天図』『七福神図』(柳沢文庫)

『山水図屏風』(本家菊屋)など、貴重な作品が紹介されますので、是非一度お出かけください。いつの間にか、忘れられてしまった画僧古磧。脚光を浴びる日が来るかも知れません。

